溝上慎一の教育論（動画チャンネル） No431（イベントの案内）

①（鳥取大学附属小学校 研究発表大会 10/31[土]）

個に応じた学習過程を実現するマイプラン学習法

－だれ一人とり残さない授業はほんとうにできるのか！！－

②（横浜市立東汲沢小学校 研究開発学校中間報告会 11/13[金]）

裁量的な時間は常に教育課程と連動して開発されるものである　－多様性の包摂と個に応じた学習を目指して－

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授

https://smizok.com/
E-mail mizokami@toin.ac.jp







2026年10月31日
（土）

・8:40–15:20

・全授業公開

〈溝上講演パート〉

・マイプラン学習法の４つの中心授業を指導、講評

・個に応じた学習過程

・多様性の包摂～だれ一人として取り残さない

各位

二次案内

令和8年10月

文部科学省指定　研究開発学校(令和7～10年度)
横浜市小学校教育研究会「横浜らしい研究」実践推進校

横浜市立東汲沢小学校

横浜市立東汲沢小学校
校長　渡辺　誠

令和8年度　研究開発学校 中間報告会のお知らせ

学び合い 高め合い まちとともにあゆむ ひぐみっ子

～多様性を包摂する柔軟な教育課程の開発～

令和8年
11月13日(金)
10:00～16:30



中間報告会の内容

○公開授業
・生活科、総合的な学習の時間
・裁量的な時間「ひぐみタイム」
　40分午前5時間制の導入で
　生み出した裁量的な時間(20分)
○研究の中間報告
　多様性を包摂する柔軟な教育課程
○全体会　講演
　「裁量的な時間は常に教育課程と
　連動して開発されるものである
　～多様性の包摂と個に応じた
　　学習を目指して(仮)～」
　講師　学校法人桐蔭学園 理事長
　　桐蔭横浜大学 教授 溝上 慎一先生

本校では、一人ひとりの興味・関心や得意なこと、学び方の違いも多様性と捉えています。そして、子ども主体の学びを実現し、多様性を包摂する教育課程の編成を目指して、文部科学省研究開発学校として教育課程の柔軟化に取り組んでいます。

本校の教育課程の特色の一つが、40分授業・午前5時間制によって生み出した裁量的な時間「ひぐみタイム」です。「ひぐみタイム」では、子どもたちが自らめあてを立て、学び方を選択しながら学習を進めています。また、対話や振り返りを通して、自らの学びを見つめ直し、深めることを大切にしています。

さらに、生活科・総合的な学習の時間を探究の中心に位置付け、教科等や「ひぐみタイム」と関連させることで、学習を自己調整する力を中心に、言語能力、社会情動的コンピテンシー、情報活用能力の育成を図っています。

本校の取組についてご意見・ご助言をいただくとともに、これからの時代に求められる柔軟な教育課程の編成について、皆様とともに考える機会となれば幸いです。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

横浜市立東汲沢小学校
〒245-0061 横浜市戸塚区汲沢1-16-1　電話:045-861-5631

時程



公開授業A 学級	授業者	生活科・総合的な学習の時間 単元名(予定)	ひぐみタイム 内容(予定)
1年1組	本麻 千尋	あきとなかよしだいさくせん！！	対話
2年2組	藤塚 優夕	おいしいやさいをそだてたい～さつまいもとなかよくなろう～	仲間づくり
3年2組	櫻井 智美	み力発見！3－2まちたんけんすごろく	情報活用
4年2組	柴垣 日菜恵	“もったいない”を色に変えよう！わくわく草木染めプロジェクト	選択学習
5年3組	平田 安優歌	5-3シアター～見る人がつながる劇を目指して～	選択学習
6年1組	野村 恵里	「6-1 オリジナル体操」で学援隊さんにずっと元気でいてもらおう	個人探究
個別支援学級	自内 加奈・小島 清 佐藤 聖歩・設楽 七海	元気わくわく大作戦～地域の方とやさしいうんどうをしよう～	個人探究

公開授業B 学級	授業者	生活科・総合的な学習の時間 単元名(予定)	ひぐみタイム 内容(予定)
1年2組	上原 悠莉	あきとなかよし♡みんなでたのしむあきまつり	選択学習
2年1組	谷川 智基	すごいぞ！みんなのひぐみのまち！！～みんなのためのみんなの公園を考えよう～	仲間づくり
3年1組	吉川 賢宏	3－1 広告用の動画コンテンツで町の魅力を発信！町を好きになろう！	選択学習
4年1組	小山 統成	影絵de生み出すストーリー！☆4－1シルエットLAB	対話
5年1組	前畑 敦矢	5－1 目指せ 紙作りの達人	個人探究
5年2組	福壽 祐樹	色んな力でひぐみをよりよく！ 地域につなぐユニバーサルデザイン	選択学習
6年2組	吉野 恒平	「ぐんぐんトレカ」～伝えようひぐみの魅力～	個人探究 複数のテーマの中から選択

＊「仲間づくり」…人とつながり、安心して学ぶ土台をつくる　「対話」…考えを伝え合い、見方・考え方を広げる
「情報活用」…情報を集め、整理・分析し、発信する　「選択学習」…自分に合った内容や方法を選んで学ぶ(教科等の補完、AIドリルの活用等)
「個人探究(グループ探究)」…自分の興味・関心や問いを追究する

当日の講師紹介

◇全体会	学校法人桐蔭学園 理事長 桐蔭横浜大学 教授
	中央教育審議会 教育課程企画特別部会委員 溝上 慎一先生
◇高学年部会	鎌倉女子大学 教職センター長 相澤 昭宏先生
◇中学年部会	横浜国立大学 准教授 鈴木 雅之先生
◇低学年部会	横浜市教育委員会事務局 西部学校教育事務所 指導主事 相澤 仁哉先生
◇個別支援学級部会	横浜市立北綱島特別支援学校 校長 坂本 征之先生

申込みはこちら↑

QRコードを使わない方はこちらをクリック

連絡

・一次案内で既に申込みされた方は、改めて申込む必要はありません。
・靴袋をご持参ください。横浜市立学校の教職員は、名札、室内履き、靴袋をご持参ください。
・昼食の用意、販売等はありません。学校周辺に飲食店が少ないため、昼食をご持参ください。
・研究に関する資料については、ご登録いただいたメールアドレスに事前にお送りするURLよりご覧ください。
・本校へのアクセスは、学校HPをご覧ください。

2026年11月13日（金）

・10:00–16:30

・公開授業・分科会

〈溝上講演パート〉

「裁量的な時間は常に教育課程と連動して開発されるものである－多様性の包摂と個に応じた学習を目指して」

・研究開発学校指定校
・裁量的な時間のモデル校として溝上が指導
・調整授業時数を目的化してはいけない

ご視聴有難うございました
チャンネル登録もお願いします

質問、コメントは個人メールで受け付けます。

E-mail mizokami@toin.ac.jp

・お名前、ご所属
※可能なら専門分野や教科、職位なども教えてくださると、回答の助けになります。
なお、動画内では個人のお名前等は出しません。
・質問、コメント等

